

ハロートレーニング【求職者支援訓練】 訓練番号:4-31-31-02-05-0037

**初めての方でも安心して基本から学べます!!**

【質の高い学習サービスを提供します。ISO29990 認証取得】

# 介護福祉士 実務者研修科

2020年 2020年  
**3/27(金)~9/25(金)**  
**開講!!**

平成29年1月から介護福祉士国家試験を受験するには実務経験に加えて実務者研修の修了が必要となりました。

募集期間 令和元年 令和2年 定員  
**12/11(水)~3/11(水)正午 12名**

応募者が募集定員の半数に満たない場合は、中止になることがありますので、あらかじめご了承ください。

訓練期間/令和2年3月27日(金)~令和2年9月25日(金)

訓練時間/午前9:00~午後3:40

訓練場所/イングス ジョブスクール

訓練住所/鳥取市千代水2丁目100番地 田澤ビル

受講料/無料(テキスト代12,672円(税込))

※駐車場有(無料)

※企業実習に係る交通費及び健康診断料は実費

対象/ハローワークで相談の上受講が必要と認められた方

選考会場/イングスジョブスクール 持物/筆記用具

取得できる資格  
**●介護福祉士実務者研修**

【メリット】

- サービス提供責任者になることができる。
- 喀痰吸引や経管栄養の処置などの「医療的ケア」をまなぶことができる。
- 介護福祉士国家試験に役立つ知識・技能を体系的に学べる。

## 応募方法

**1 ハローワークの窓口へ行きましょう**

※原則、令和2年3月11日(水)正午までに住所を管轄するハローワークの窓口にて**受講申込を行ってください。**

→相談の上、受講申込書が交付されます。

**2 当社へ「受講申込書」を送付または持参**

送付先 〒680-0911 鳥取市千代水2丁目100番地  
**イングスジョブスクール**  
 TEL 0857-31-0855 (担当/田嶋)

**3 選考日時**  
 令和2年3月13日(金)9:00~  
**選考方法** 面接

**4 選考結果**  
 令和2年3月16日(月)に通知致します

※詳しいご案内・選考結果などは、郵送にて通知します。

**受講料無料**

**職業訓練受講給付金**

(要件あり)

※詳細はハローワークまでお問い合わせください。

## 今後のキャリアパス

認定介護福祉士

介護福祉士

実務者研修

平成29年度より介護福祉士受験に必須となります

初任者研修修了者  
 (ホームヘルパー2級研修相当)

- 多様な生活障がいをもつ利用者に質の高い介護を実施
- 介護技術の指導や職種間連携のキーパーソンとなり、チームケアの質を改善

- 利用者の状態に応じた介護や他職種との連携等を行うための幅広い領域の知識・技術を修得し、的確な介護を実施

- 在宅・施設で働く上で必要となる基本的な知識・技術を習得し、指示を受けながら、介護業務を実施

〒680-0911 鳥取市千代水2丁目100番地 田澤ビル

**イングスジョブスクール** 株式会社イングス

ご不明な点はお気軽にご連絡下さい **0857-31-0855**



JGA-NE0009



訓練科名		介護福祉士実務者研修科	訓練コース	実践コース
訓練目標 (仕上がり像)		訪問介護及び施設介護の実務者に必要な幅広い知識及び技能・技術を習得し、訪問介護職・施設介護員の仕事に従事する。		
訓練修了後に取得 できる資格		介護福祉士実務者研修		
訓練 内 容	科 目	科目の内容		訓練時間
	学 科			
	就職支援	履歴書作成、面接、ジョブカードの作成		18
	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則		1
	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立		6
	社会の理解 I	介護保険制度		6
	社会の理解 II	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関する諸制度		31
	介護の基本 I	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理		10
	介護の基本 II	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全		20
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション		21
	介護過程 I	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ		20
	介護過程 II	利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況）における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察		25
	発達と老化の理解 I	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響		10
	発達と老化の理解 II	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病と留意点		20
	認知症の理解 I	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本		10
	認知症の理解 II	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実際		20
	障害の理解 I	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本		10
	障害の理解 II	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実際のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察		21
	こころとからだのしくみ I	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔）		20
	こころとからだのしくみ II	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）		61
講義の振り返り・評価	講義内容の振り返り、評価		6	
実 技	生活支援技術 I	生活支援と I C F、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助）、環境整備、福祉用具の活用の視点		22
	生活支援技術 II	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具の活用、環境整備（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）		58
	介護過程 III	介護過程の展開の実際、介護技術の評価		47
	医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）、喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習となります。		78
	演習の振り返り・評価	演習・介護実習の振り返り・評価		9
その他	開講式・オリエンテーション（1H）、修了式（1H）			
学科 336 時間、実技 214 時間、企業実習 64 時間 訓練時間総合計 614 時間				